

令和4年12月14日
港 湾 局**「Cyber Port」と「NACCS」のシステム間直接連携機能を令和5年3月13日に運用開始
～物流手続と通関手続をワンストップ化し、更なる利便性向上を図ります～**

国土交通省港湾局が運営し、民間事業者間の物流手続を電子化する「サイバーポート（港湾物流）」（Cyber Port）と、行政手続等をオンラインで処理する「輸出入・港湾関連情報処理システム」（NACCS）とのシステム間直接連携機能を、令和5年3月13日に運用開始します。

また、本連携に伴う仕様変更について併せて案内します。



Cyber Port・CONPAS ポータルサイト：<https://www.cyber-port.net>

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社：<https://www.naccs.jp>

1. 「Cyber Port」と「NACCS」との連携機能の概要

Cyber Port と NACCS 間で直接データ連携ができる機能を実装することで、例えば物流手続と通関手続のワンストップ化が可能となり、通関手続における入力項目が最大8割削減できるなど、双方のシステムの利用者の利便性向上が図られます。

連携機能の具体的な内容については別添及びポータルサイト (<https://www.cyber-port.net/>) をご確認ください。

(注) NACCS への手続・照会は、NACCS 利用規程に従い、輸出入・港湾関連情報処理センター（株）より課金されます。

2. 「Cyber Port」と「NACCS」との連携に伴う仕様変更について

帳票項目を標準化することで民間事業者間の物流手続と NACCS への通関手続に係るデータの相互運用性を高める観点から、Cyber Port における一部帳票項目について、NACCS の仕様に準拠した入力規則の追加を行います。

本仕様変更の具体的な内容については別添及びポータルサイト (<https://www.cyber-port.net/>) をご確認ください。

3. その他

- ・令和5年2月頃に、実際の Cyber Port を利用した本機能による通関手続等の業務フローを紹介するセミナーの開催を予定しています。
- ・本機能について、ご関心、ご質問等ございましたら以下問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 サイバーポート推進室 中沢、小木

電話：03-5253-8111（内線 46642、46838）／直通：03-5253-8660

メールアドレス：nakazawa-y2zm@mlit.go.jp、ogi-k87f5@mlit.go.jp

Cyber Port NACCS連携機能のご紹介

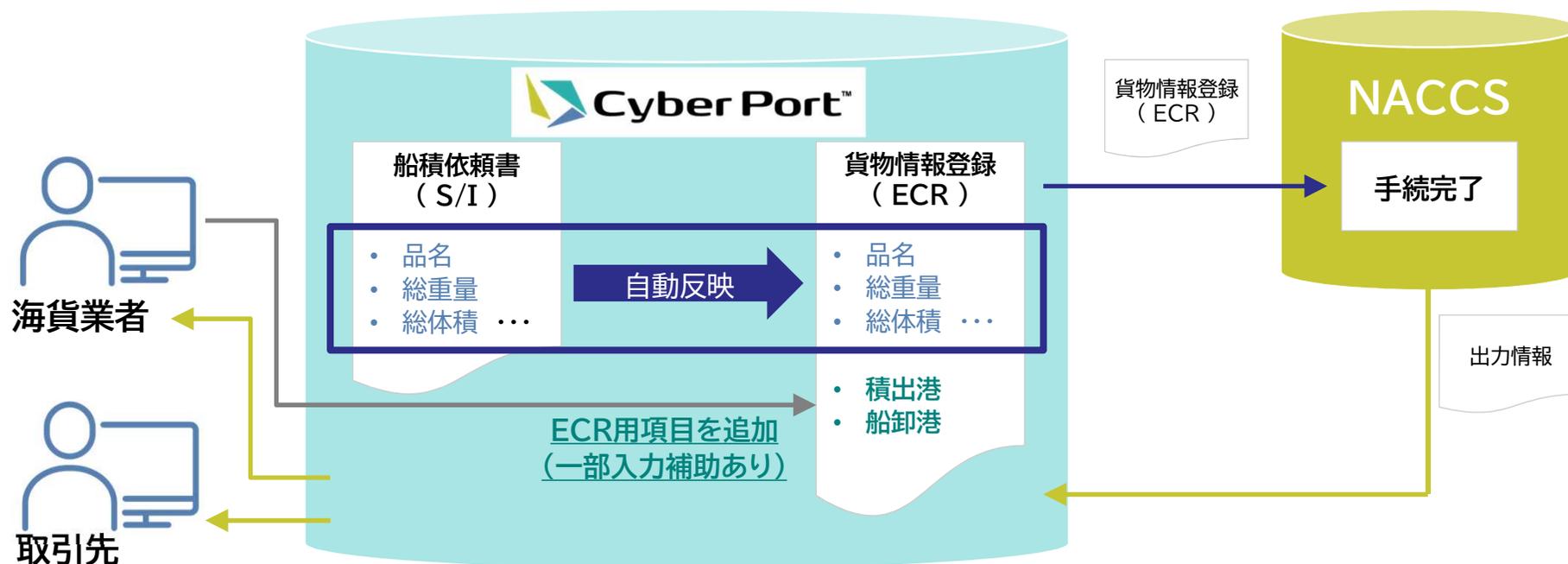
- Cyber PortとNACCSのシステム間連携により、民間事業者間の物流手続と通関手続のワンストップ化等の効率化を実現するため、2023年3月から連携機能の運用開始を予定しています。
- 本資料は、Cyber Portを導入中/導入を検討いただいている事業者向けに、NACCS連携機能の概要、利用対象者、関連して実装中である機能改善等について、リリースに先立ちご案内するものです。
- より詳細な仕様等については、当機能の運用開始とともに、更新版の操作マニュアル等を公開するため、そちらをご参照ください。
- 実際の画面イメージは、ポータルサイト(<https://www.cyber-port.net/>)からご確認いただけます。

1. NACCS連携機能の概要

Cyber PortとNACCSのシステム間連携により民間事業者間の物流手続と通関手続のワンストップ化等の効率化を実現 ※

※2023年3月実装予定

✓ Cyber Port – NACCS直接連携イメージ



<メリット>

1. netNACCS上での個別入力作業が不要に
2. 再入力が必要であり、誤入力の防止にも貢献。各帳票間でデータが引き継がれるので、既存入力事項は入力が不要(差分入力のみでOK。ECRの例では、S/I情報から**最大約8割の項目が自動入力可能**)
3. NACCSマスタとの連携による入力補助機能を活用し、誤入力防止やデータ不整合減少を実現
4. Cyber PortにNACCS照会業務等の出力情報も反映可能。取引先との情報連携が容易に

- 利用対象者
 - 当機能は、以下の事業者が利用対象者となります。
 - ・荷主、海貨業者、国際フォワーダー/NVOCC、通関業者、倉庫業者 等
 - ・特に、netNACCS等を用いてNACCSに手入力で手続・照会している事業者
- 利用可能な業務コード
 - 国際海上コンテナ物流に関する通関関係手続を中心に、NACCSの82業務コード(詳細は次頁)をCyber Portのブラウザ画面上から行うことができます。*1
- 利用にあたって
 - Cyber Portを利用する各事業者の管理者は、Cyber Portの管理者メニューから、NACCS利用申請時に輸出入・港湾関連情報処理センター(株)より各事業者に対して払い出される利用者情報を登録する必要があります。*2
 - 当機能を利用してNACCS への手続・照会を行う場合、NACCS 利用規程に従い、輸出入・港湾関連情報処理センター(株) より直接課金されます。*2 *3

*1 2023年3月の当機能の運用開始時点では、NACCS業務を自社システム経由で行うためのAPIは公開を予定しておりません。

*2 利用者情報とは、①利用者コード、②識別番号、③パスワードになります。これらは、当機能を用いて、NACCSに送信する際に必要となります。ただし、NACCSに送信する前の手続(照会)用帳票の作成/更新のみであれば、利用者情報は不要です。

*3 Cyber Portは無償で利用できます。このため、NACCSに手続・照会を行う場合、Cyber Portからは課金されません。

利用可能な業務コード(一覧)



No.	業務コード	業務名称	No.	業務コード	業務名称	No.	業務コード	業務名称
1	ACL01	ACL情報登録(コンテナ船用)	29	CYD01	システム外CY搬入確認(B/L単位)(事前登録)	56	RSS11	輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)呼出し
2	ACL11	ACL情報登録呼出し	30	SCR	簡易貨物情報登録	57	RSS12	輸入コンテナ引取予定情報選択(ID通知)呼出し
3	ECR	輸出貨物情報登録	31	SCR11	簡易貨物情報登録呼出し	58	RST11	輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認)呼出し
4	BKC	ブッキング情報変更	32	IDB	輸入申告事項呼出し 海上	59	RSS01	輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)
5	BKR	ブッキング情報登録	33	IDD	輸入申告変更事項呼出し 海上	60	RST01	輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認)
6	BKC11	ブッキング情報変更呼出し	34	IDA	輸入申告事項登録 海上	61	CYO	CY搬出確認登録
7	BIC	搬入確認登録(輸出未通関)	35	IDC	輸入申告 海上	62	ICG/ICG0W	貨物情報照会
8	ECR11	輸出貨物情報登録呼出し	36	IDA01	輸入申告変更事項登録 海上	63	ICN/ICN0W	コンテナ情報照会
9	BIF11	輸出貨物情報訂正呼出し	37	IDE	輸入申告変更 海上	64	IID/IID0W	輸入申告等照会 海上
10	BIF	輸出貨物情報訂正	38	MSX	申告添付登録 海上	65	IVK	船舶コード照会
11	EDA	輸出申告事項登録 海上	39	MSY	申告添付訂正呼出し 海上	66	IMI/IMI0W	積荷目録状況照会
12	EDC	輸出申告 海上	40	MSY01	申告添付訂正 海上	67	IIE/IIE0W	輸出入者情報照会 海上
13	EAA	輸出許可内容変更申請事項登録 海上	41	AMA	修正申告事項登録 海上	68	IXX	関連省庁申告・申請状況照会 海上
14	EDB	輸出申告事項呼出し 海上	42	AMB	修正申告事項呼出し 海上	69	IEX/IEX0W	輸出申告等照会 海上
15	BOC	搬出確認登録(輸出許可済)	43	MSB	添付ファイル登録	70	IER	為替レート照会 海上
16	BID	搬入確認登録(輸出許可済)	44	AMC	修正申告 海上	71	IMS	申告添付一覧照会
17	EAC	輸出許可内容変更申請 海上	45	OLC	保税運送申告	72	IVS	入出港届等照会
18	EAB	輸出許可内容変更申請事項呼出し 海上	46	OLC11	保税運送申告呼出し	73	IWS	貨物在庫状況照会
19	BOB	搬出確認登録(貨物引取り)	47	OLA	保税運送申告事項登録	74	ICI	船積コンテナ情報照会
20	BIE	システム外搬入確認(輸出許可済)	48	OLA11	保税運送申告事項登録呼出し	75	IAS	担保照会
21	VAN11	バンニング情報登録(コンテナ単位)呼出し	49	OLC20	保税運送申告(事項登録あり)	76	IDI	輸入申告等一覧照会 海上
22	VAE11	バンニング情報登録(輸出管理番号単位)呼出し	50	BOA	搬出確認登録(保税運送貨物)	77	IFR	フリータイム情報照会
23	VAN	バンニング情報登録(コンテナ単位)	51	NVC11	ハウスB/L貨物情報登録呼出し	78	IML	出港前報告一覧照会
24	VAE	バンニング情報登録(輸出管理番号単位)	52	NVC02	ハウスB/L貨物情報登録(関連付け)	79	IAR	出港前報告照会
25	VAC	バンニング情報取消し	53	BIA	搬入確認登録(保税運送貨物)	80	IES/IES0W	輸出申告等一覧照会 海上
26	CYA	CY搬入確認登録	54	NVC01	ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)	81	IAL	ACL情報照会
27	SAI11	輸入貨物情報訂正呼出し	55	DOR	輸入貨物荷渡情報登録	82	IIE01	法人番号情報照会 海上
28	SAI	輸入貨物情報訂正						

- NACCSに準拠した帳票項目の標準化
 - NACCS連携機能のリリースに併せて、これまで特にご要望が多かった「帳票項目の標準化」に資する改善対応を行います。リリースはNACCS連携機能と同時期(2023年3月)を予定しています。
 - 現在Cyber Portへ帳票データを連携されている利用者様は、事前に今般の変更内容をご確認いただき、場合によっては自社システムからの連携処理を改修いただく必要があります。

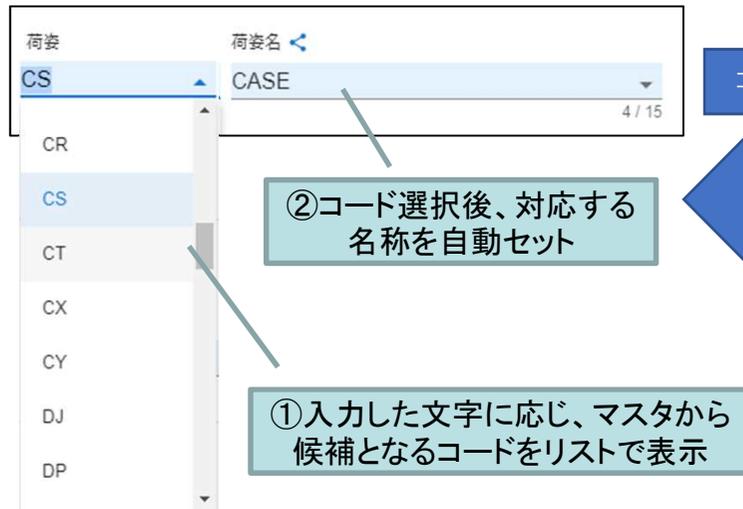
ご意見・ご指摘内容	対応機能	対応内容
Cyber Portの項目名からでは何を入力したら良いのか分からない部分がある。	帳票全般	NACCS連携機能の追加に併せて、既存の帳票機能においても以下の点でNACCSに準拠した「標準化」に向けた仕様変更を行います。
Cyber Portを通じた他事業者とのデータ連携に際し、自社システムでマスタ管理している項目に対してコードの付け込みが必要。		① 一部コード項目についてNACCSに準拠した体系でマスタ管理します。 ⇒ ブラウザ画面上の入力補助 ⇒ ブラウザ画面/APIでの入力チェックを追加
項目の入力補助が必要(例:国連LOCODEなど)		② 一部項目についてNACCSに準拠したデータ型、桁数の制限を設けます。 ⇒ ブラウザ画面/APIでの入力チェックを追加
他事業者と連携するうえで、各項目へのデータ入力形式の制限がほとんどないことが課題。		

①一部コード項目のマスタ管理化について

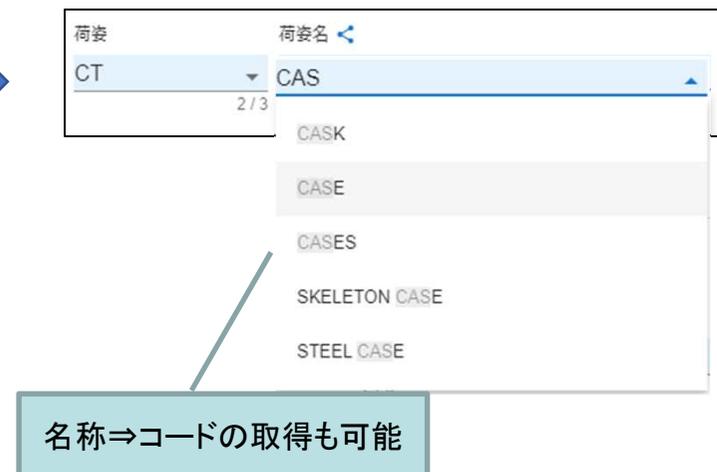
• ブラウザ画面上の入力補助について

ブラウザ画面での入力に際し、マスタ値に基づいた入力補助機能を実装します。コードおよび名称項目への入力内容に従いマスタから取得した候補を表示し、選択可能とするものです。関連する項目がある場合、選択結果に応じて併せて自動セットされます。

コードの検索⇒名称の自動セット



名称の検索⇒コードの自動セット



• ブラウザ画面/APIでの入力チェックについて

マスタ管理対象とするコード項目については、ブラウザ画面/APIでの帳票更新時に入力内容のチェックが実装されます。

マスタに存在しないコード値が入力されている場合、**当該処理はエラー**となりますのでご注意ください。

- マスタ管理化の対象項目は下表の通り(29項目)

下記項目を有する帳票において、前頁の入力補助および入力チェックが行われます。

帳票ごとの対象項目およびマスタ値については「データ項目定義書」「コード一覧」に記載しております。

※Cyber Portへログイン後『各種資料』ページから取得頂けます。

項目名	英語名	NACCSコード
搬出場所_コード	Container Pick Up Place_Code	保税地域コード
積卸場所_コード	Container Van/Devan Place_Code	保税地域コード
搬入場所_コード	Container Delivery Place_Code	保税地域コード
本船コード	Vessel Code	コールサイン
コールサイン	Call sign	コールサイン
内航船積荷港_コード	Port of Loading Code(Coastal Vessel)	国連LOCODE
荷揚港_コード	Port of Discharge Code	国連LOCODE
荷揚港2_コード	Port of Discharge 2 Code	国連LOCODE
経由港_コード	Transshipment Port Code	国連LOCODE
サービスタイプ(荷受地/荷渡地)	Service Type(POR/POD)	荷受形態コード/荷渡形態コード
荷受地_コード	Place of Receipt Code	国連LOCODE
荷渡地_コード	Place of Delivery Code	国連LOCODE
最終仕向地_コード	Final Destination Code	国連LOCODE
パッケージタイプ	Packages Type	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
原産国_コード	Country of Origin Code	国連LOCODE(国名2桁)
原産地_コード	Place of Origin Code	国連LOCODE(国名2桁)
商品数単位	Commodity_Quantity Unit	数量単位コード
パッケージタイプ(外装)	Packages Type(Outer)	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
パッケージタイプ(内装)	Packages Type(Inner)	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
パッケージタイプ(総数)	Total Packages Type	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
危険物の危険性・有毒性・爆発性_コード	Hazardous Toxic Explosive Code	危険貨物等コード
他法令	Other Laws And Regulations	他法令コード
内航船コード(積荷港)	Coastal Vessel Code(POL)	コールサイン
積荷港_コード	Port of Loading Code	国連LOCODE
内航船経由港_コード	Transshipment Port Code(Coastal Vessel)	国連LOCODE
内航船コード(揚荷港)	Coastal Vessel Code(POD)	コールサイン
内航船荷揚港_コード	Port of Discharge Code(Coastal Vessel)	国連LOCODE
内航船荷受地_コード	Place of Receipt Code(Coastal Vessel)	国連LOCODE
内航船荷渡地_コード	Place of Delivery Code(Coastal Vessel)	国連LOCODE